

あつぎ観光ボランティアガイド協会ニュース



寒桜（森のアトリエ）（撮影 阿部会員）

令和元年 11月号 Vol.189
(2019年)

発行：令和元年 11月 9日

あつぎ観光ボランティアガイド協会

ホームページ <http://atugikanvola.sakura.ne.jp>

メールアドレス atugikanvola@yahoo.co.jp

発行責任者 会長 森島 誠 編集担当者 阿部 啓冊



《日蓮上人の旧跡を巡る》

行事区分：企画ガイド（歴史探訪）

日 時：10月10日（木）9：40～12：30

場 所：厚木市上依知地区

参加者：一般11名、会員13名

依知北公民館で受け付け・朝礼を行い、2班体制で晴天の中をスタートしました。このコースは昨年6月に会員研修で廻りましたが、企画ガイドとしては初めての取り組みでした。宝泉寺、瑠璃光寺や男井戸などのガイドは、今年度加入の新会員3人も担当しました。下見にも参加したので充分準備が出来ていて立派な説明でした。

次に訪れた「妙傳寺」では県下最大といわれる釈迦如来像（像高534cm、台座120cm）の見上げる様な大きさにビックリ、温なお顔で参加者をやさしく迎えてくれました。

上依知渡船場では、日蓮上人が上依知の本間屋敷に滞在中、相模川の対岸にある当麻（相模原市）の金光院（今の無量光寺）にいた一遍上人（時宗）が、比叡山の法友である日蓮上人を訪ねてきた話をしました。「その時その屋敷に



住む本間家の娘の“お花”が一遍上人の気品ある容姿に心をとらわれてしまい、相模川を舟で渡り、金光院に通って面会を求めたが会えず、西方の谷戸に庵を作って、一遍上人の念仏に合わせて称名して過ごした」という伝説に、参加者から「かわいそう」という感想がもれました。

解散場所の依知神社前から本厚木駅方面へのバスは本数が少ないので、タイムキーパーは妙傳寺のガイドの時間を調節するなどして、予定していた13：06発のバスに全員乗ることが出来ました。

（澤田 記）

《あつぎの文化財一般公開》

行事区分：行事支援

日 時：10月18日（金）19日（土）20日（日）10：00～15：00

場 所：福傳寺、林神社、林大坂下地蔵堂

支 援 者：福傳寺（各日3名）、林神社および大坂下地蔵堂（各日2名） 延べ21名

林神社

18日、早朝から小雨交じりで雨の中9時30分頃から文化財公開の準備を始めました。既に神社では近くにお住いの宮司さんによって、明るく照らし出された拝殿内に神社の歴史を物語る御朱印箱や古い神社の写真、古文書等が展示されており、また早逝された宮司さんの伯父さん（彫刻家）の遺作も併せて2点ほど展示されておりました。幸い公開時間前に宮司さんから展示物の説明を受けることができました。

雨もやみ見学者も一人二人と増えてきましたが地元の方々が多く、神社へお参りはするが拝殿に上がり本殿の扉まで見学できたのは初めてだったという方が数多くいました。

なお、お昼には宮司さんから会員に麦茶をいただきました。

（清田 記）

18日は、今にも雨が降りそうな天気でした。平日でしかも空模様も悪く、来られる方は文化財や歴史が好きな方が多く、中には「図書館で古事記を読むことに挑戦し、あまりにも難しく途中で挫折し、仕方なく漫画の古事記を読み、その後に口語訳を読みまし」と言われた方がいて1時間位見学されていました。



又「拝殿は明治の様式だが本殿はそれ以前の古い様式で建てられている、幣殿は判らないので外から見ただけやはり確認できなかった」と言われた方もいました。

見学者は概ね年配者が多いのですが、19日には大変珍しく中学生の男の子が見学に来ました。

自宅が近いので見に来たと言いました。私自身にオーバーラップして中学2年生位から社会科や歴史、地理が好きになったなと思いだしましたので、この子も将来きっと歴史が好きな大人になるだろうと思い、判り易く簡素に説明しました

（寺田 記）

大坂下地蔵堂

18日の一般公開が始まる10時過ぎには小雨も上がり、テーブル等を広げて準備ができました。この日は平日とあって歴史好きの方が訪れました。

近所でいつもお地蔵さんをお参りしている方は、民衛門地蔵のご利益について話されました。

19日は、年に1日だけのお祭りの日に当たり、10時前から福傳寺ご住職とお堂を守っている講中の皆さんが集まり、お経をあげ供養しました。



かつては、賑わっていたというお祭りは、少数になってしまった熱心な方達によって、300年も守られ続けてきたことに頭が下がる思いでした。

20日は、いつも閉じられている地蔵堂がご開帳とあって、県央史談会の皆さん初め、多くの方が訪れ、やっとお参りできたという方や地元で40年住んでいるが初めて参拝できたという人がいました。

(森島誠 記)

福傳寺

心配された天気も何とか曇り時々薄日の両日で実施できました。

近隣の方で境内には初めてという方も多く、「身近な文化財を見ることができて良かった」との感想をお持ちでした。また若い方もいらして興味をお持ちの様子でした。

弘安4年の板碑は初めて知ったという方も多く、皆さんよくお話を聞いていただきました。

20日最終日の午後は大変混みあいましたが、何とかうまくガイドできたと思います。

文化財公開の市のPRをもっとしてほしいとの声がありました。林座の公演もあり、吉田朝右衛門墓所も関心があった様子でした。

(鈴木 記)



今回の文化財一般公開の来場者数を文化財保護課からいただきました。

10月18日は平日のうえ天候不順であったにもかかわらず、多くの方が見学してくださったようです。

(編集担当)

令和元年文化財一般公開来場者実績

(単位 人)

	林神社	福傳寺	地蔵堂	林自治会館	合計
10月18日(金)	43	38	38	34	153
10月19日(土)	41	53	54	34	182
10月20日(日)	125	168	76	100	469
合計	208	259	168	168	804
		相模人形芝居特別公演 観覧者数 1回目 56 2回目 15			

《江戸庶民の大山詣り 歴史ハイキング》

行事区分：企画ガイド（ハイキング）

日 時：10月24日（木）9：00～14：30

場 所：伊勢原駅 - 大山阿夫利神社社務局 - 女坂 - 大山寺 - 阿夫利神社下社 - 二重滝

参加者：一般 15名 会員 9名

昨年から実施した「江戸庶民の大山詣り 歴史ハイキング」を今年度も実施しました。江戸庶民も歩いた大山旧参道からお土産屋さんや昭和を思わせる飲食店が立ち並ぶコマ参道を楽しみ、ケーブルカー沿いの女坂から大山寺を経て阿夫利神社下社までの標高差約500mをお客様と一緒に歩きました。

昨年度は女坂の途中でリタイアし、ケーブルカーを利用されたお客様もいましたが、今年は全員登りきる事を狙って、ゆっくりペースで歩く事とし、全員が阿夫利神社下社まで登ることができました。

阿夫利神社下社からは平坦な道で二重の滝へ向かいました。今年の二重滝は水量が多く、迫力ある滝の姿にお客様も喜んでくださいました。

今年9月の荻野川ハイキングから始めた企画ガイドの勉強会も徐々に定着してきており、今回の企画ガイドは勉強会と下見も含め一味違ってきたかな、と思う活動になりました。



（山下潔 記）



〈広報あつぎで身近な紅葉を紹介〉

広報あつぎ11月1日号の「秋の厚木を満喫」という特集の中で、会員の根岸邦夫さんが「身近な紅葉を楽しもう」という内容で紅葉を楽しみながら散策できる場所の紹介を行いました。

この特集は、七沢や飯山など市内で散策しながら秋が楽しめる場所を温泉や寺院、ハイキングコースについて根岸さんを始め旅館、温泉、お寺や公園管理の方がそれぞれの得意分野から紹介するという内容です。

厚木も11月に入ると、紅葉を楽しめる季節が始まります。

広報を片手にいろいろ歩いてみるのも楽しみです。



仏教の六道輪廻図では絵の中心に豚（無知・執着）、蛇（怒り・憎しみ）、鳥（プライド・エゴ）が描かれており、人は慈悲によりこれらの煩惱から解き放たれるよう努めるよう諭され、蛇は軽微な罪を犯したものが次に生まれ変わる動物とされているようです。

一方、古事記の三輪山伝説に代表されるように日本では、蛇が神又は神の使いとしてあがめられている例も多く古語では「チ」と呼ばれ、血、乳、鉤（いずれも「チ」と呼ばれた）と同様に神秘的で靈力を備えた存在として扱われ山の神、水神あるいは農耕の神として信仰の対象となり、養蚕が盛んな地域では鼠害から蚕を守る神としても祭られてきました。



宇賀神（緑小学校脇の廃道）

湧水に恵まれ養蚕も盛んであった煤ヶ谷には蛇神社が祭られており、緑小学校脇の廃道には宇賀神が残されています。また、谷太郎川周辺の地域には蛇神の入り婿伝説や二頭の龍の恋を伝える青龍伝説も語り継がれています。

水は農耕や人・家畜の飼育等の生活に欠かせないものでありながら、洪水となり大きな破壊力も発揮します。このため、人の生存に関わる大切なものとして水盃、水垢離、洗礼、死に水等、人の営みのあらゆる場面に登場し、「水に流す」「水を向ける」「水を差す」等、水の呪力に纏わる言葉は、現在でもごく日常的に使用されています。

参考

- 水の生活史（李家正文：雪華社）
- 日本風俗事典（日本風俗史学会編：弘文堂）
- 日本民俗大辞典（吉川弘文館）
- 山彦古話（清川村住民福祉課編）

編集後記

10月になっても天候のほうはすっきりとしない日が続きました。そのような中でも観ボラはいろいろな行事が続きましたが、皆さんいかがでしたでしょうか。

11月も引き続き、たくさんの行事が予定されており忙しい毎日になりそうですが、よろしくお願いたします。

根岸さんの記事にもありましたが、あつぎもいよいよ紅葉の季節になります。街の中でも少しずつ、紅葉を迎え始めた木々を見かけるようになりました。お出かけになった場所で見つけた楽しい報告がいただけることを期待しています。

編集委員 阿部 啓冊 澤田 正弘 高野 宏
寺田 敏 長谷川 和美 三平 与志子

最近の活動

日 時	場 所	内 容	参 加 者
10月 2日	中飯山自治会館	飯山桜の広場周辺整備報告会	会員 1名
10月 9日	下荻野地区	荻野公民館歴史ウォーキング下見	会員 2名
10月10日	依知地区	日蓮上人の旧跡を巡る	会員 13名
10月10日	厚木市役所	厚木観光推進委員会	会員 1名
10月17日	大山阿夫利神社	下見 企画ガイド大山詣り	会員 8名
10月18日	小田原市民交流C	県西ボランティアの会幹部研修会	会員 1名
10月18日	三浦・三崎	訪問ガイド研修 みうら	会員 2名
10月18日	林・王子 (福傳寺・林神社・ 大坂下地藏堂)	文化財一般公開支援	会員 7名
10月19日			会員 7名
10月20日			会員 7名
10月21日	飯山白山	ハイキングコース整備点検	会員 3名
10月23日	七沢観光案内所	企画ガイド「厚木の巡礼道」打合せ	会員 5名
10月24日	大山阿夫利神社	企画ガイド大山詣り	会員 8名
11月 2日	保健福祉センター	役員会	会員 10名
11月 3日	見城山	おはようハイキング「見城」	会員 7名
11月 3日	中飯山自治会館	臨時飯山観光案内所支援	会員 1名
11月 4日			会員 1名
11月 4日	厚木消防署玉川分室	編集会議	会員 5名

令和元年11月・12月 行事

	日時	行事	会場・場所	内容	申込先
11月	6日(水) 09:30~12:00	企画ガイド資料準備 厚木の巡礼道を迎る	東丹沢 七沢観光案内所	ガイド資料・配布 資料確認、役割分 担	サークルスクエア
	7日(木) 09:30~12:30	企画ガイド下見 厚木の巡礼道を迎る	下依知 吾妻坂古墳他	下見	サークルスクエア
	9日(土) 09:00~13:00	定例会	アミューあつぎ	定例会/学習会	サークルスクエア
	9日(土) 09:00~16:00	あつぎ国際大道芸支 援	厚木公園他 (アミュー集合)	インフォメーショ ン会場運営他	サークルスクエア
	10日(日) 09:00~16:00				サークルスクエア
	10日(日) 09:00~14:00	臨時飯山観光案内所 支援	飯山観音 桜の広場	観光客調査 観光スポット案内 他	サークルスクエア
	14日(木) 09:30~12:30	企画ガイド 厚木の巡礼道を迎る	下依知入口バス停 (愛川バスC 行き)	下依知・金田・妻田	サークルスクエア
	15日(金) 10:00~15:00	かながわガイド協議 会合同研修会	江の島 ヨットハーバー	帆船やまゆり/八臂 弁天/サムエル・コ ッキング苑	サークルスクエア
	16日(土) 07:40~15:30	下見 宮ヶ瀬・南山	宮ヶ瀬	宮ヶ瀬湖他 (弁当持参)	サークルスクエア
	16日(土) 09:00~14:00	臨時飯山観光案内所 支援	飯山観音 桜の広場	観光客調査 観光スポット案内 他	サークルスクエア
	17日(日) 09:00~14:00				サークルスクエア
	17日(日) 09:00~16:00	観光客入込調査支援	市内5箇所	観光客人数調査 アンケート他	サークルスクエア

	日時	行事	会場・場所	内容	申込先
11 月	23日(土) 07:40~15:30	企画ガイド 南山・宮ヶ瀬	宮ヶ瀬	宮ヶ瀬湖他 (弁当持参)	サークルスクエア
	23日(土) 09:00~14:00	臨時飯山観光案内所 支援	飯山観音 桜の広場	観光客調査 観光スポット案内 他	サークルスクエア
	24日(日) 09:00~14:00				サークルスクエア
	26日(火) 09:00~14:00				サークルスクエア
	30日(土) 09:00~14:00				サークルスクエア
1日(日) 09:00~14:00					
12 月	5日(木) 09:50~15:00	下見 厚木古道・町 石道を鐘ヶ嶽に登る	広沢寺温泉 集合	広沢寺温泉・浅間 神社・鐘ヶ嶽	サークルスクエア
	7日(土) 09:30~12:00	役員会	—————	—————	—————
	7日(土) 09:00~14:00	臨時飯山観光案内所 支援	飯山観音 桜の広場	観光客調査 観光スポット案内 他	サークルスクエア
	8日(日) 09:00~14:00				サークルスクエア
	12日(木) 09:50~15:00	厚木古道・町石道を 鐘ヶ嶽に登る	広沢寺温泉 集合	広沢寺温泉・浅間 神社・鐘ヶ嶽	サークルスクエア
	14日(土) 09:00~13:00	定例会	アミューあつぎ	定例会/講習会	サークルスクエア

お願い 行事予定が決まりましたら、阿部あてメールでご連絡下さい。
提出期限は定例会の1週間前(編集会議と印刷のため)